

5-2. 高校生アンケート

5-2-1. 高校生アンケートの実施内容

（1）高校生アンケートの実施概要

町内の高校に通う在学生に向けて、公共交通（バス）を利用する町内外からの通学者の割合や使用頻度および乗り換え回数や利用する時間帯などの利便性について調査を実施した。

高校生アンケートの実施概要

実施期間	令和2年11月12日
調査目的	在学生の通学における公共交通の利用実態と問題や課題などの調査
調査対象	町内3校の在学生
実施方法	高校を通じて在学生に対して校内アンケートで実施

※向陽高校の3年生はアンケートの対象外となった

□アンケートの配布数と回収数

町内の高等学校3校に在籍する高校1年生から3年生の全校生徒（一部を除く）を対象に、通学時や帰宅時の移動手段や、公共交通機関（以下：路線バスという）の利用状況および路線バスの利用実態を把握するためアンケートを実施した。高校3校全体で、1,002件の回答を得た。

町内の高校3校への配布数と回答数の内訳

学校名	配布数	回答数	回答率	有効回答数
向陽高等学校	480 部	457 名	95.2%	457 名
南部商業高等学校	369 部	337 名	91.3%	337 名
南部工業高等学校	230 部	208 名	90.4%	208 名
合計	1,104 部	1,002 名	92.3%	1,002 名

注記）各高校の正式名称は、次の通り省略して表記している場合があります。

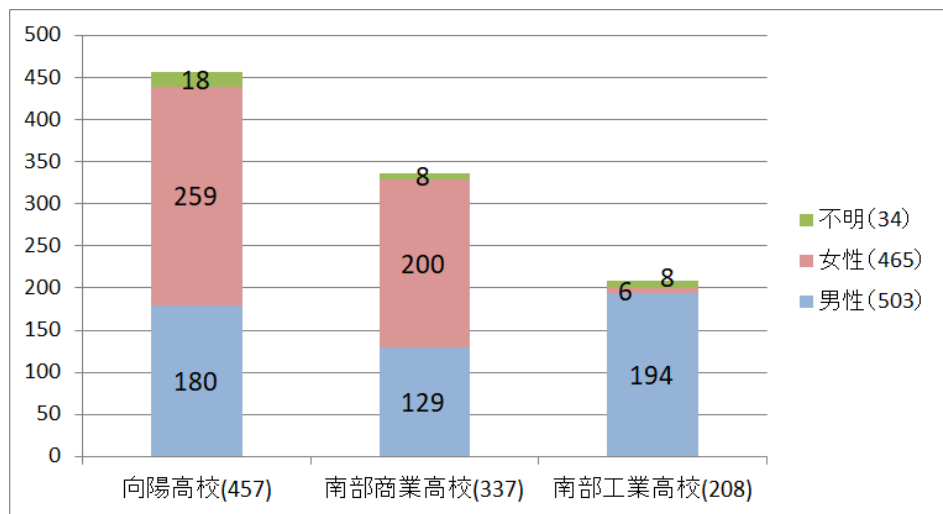
向陽高等学校（向陽：向陽高校）、南部商業高等学校（南商：南部商業高校）、南部工業高等学校（南工：南部工業高校）

（２）高校生アンケートの属性

①高校３校のアンケート回答の内訳

高校３校に通学する高校生を、男女別で見ると向陽高校と南部商業高校では「女性」の回答が多く、南部工業高校では「男性」からの回答が多かった。向陽高校では「女性」が56.7%で、南部商業高校では「女性」が59.3%を占めた。また、南部工業高校では「男性」が93.3%を占めた。

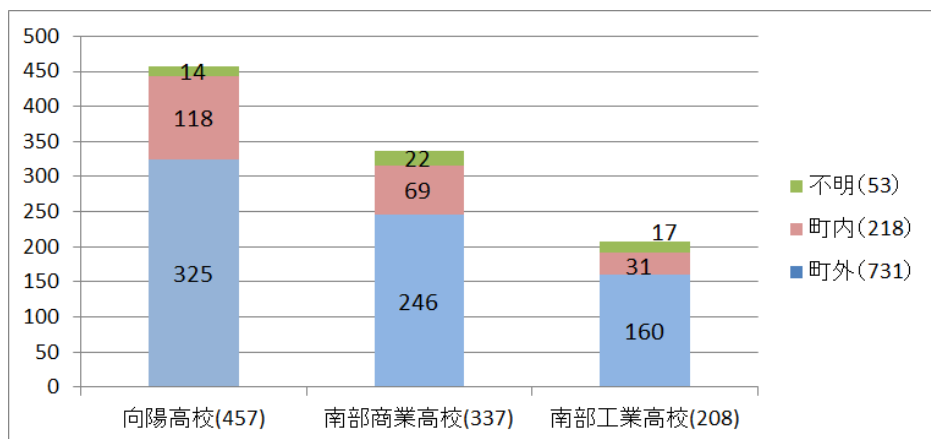
図 5-2-1. 高校３校 アンケート回答の内訳（男女別：N=1002）



②高校３校別の通学圏（町内外の内訳）

高校３校に通学する高校生を、回答を得られた 949 名を通学圏別「町内外」で見ると３校ともに「町外」から登校する者が多かった。向陽高校では 457 名のうち「町外」が 325 名で、向陽高校全体の 71.1%、南部商業高校では 337 名のうち「町外」が 246 名で南部商業高校全体の 73.0%、南部工業高校では 208 名のうち「町外」が 160 名で南部工業高校全体の 76.9%となった。

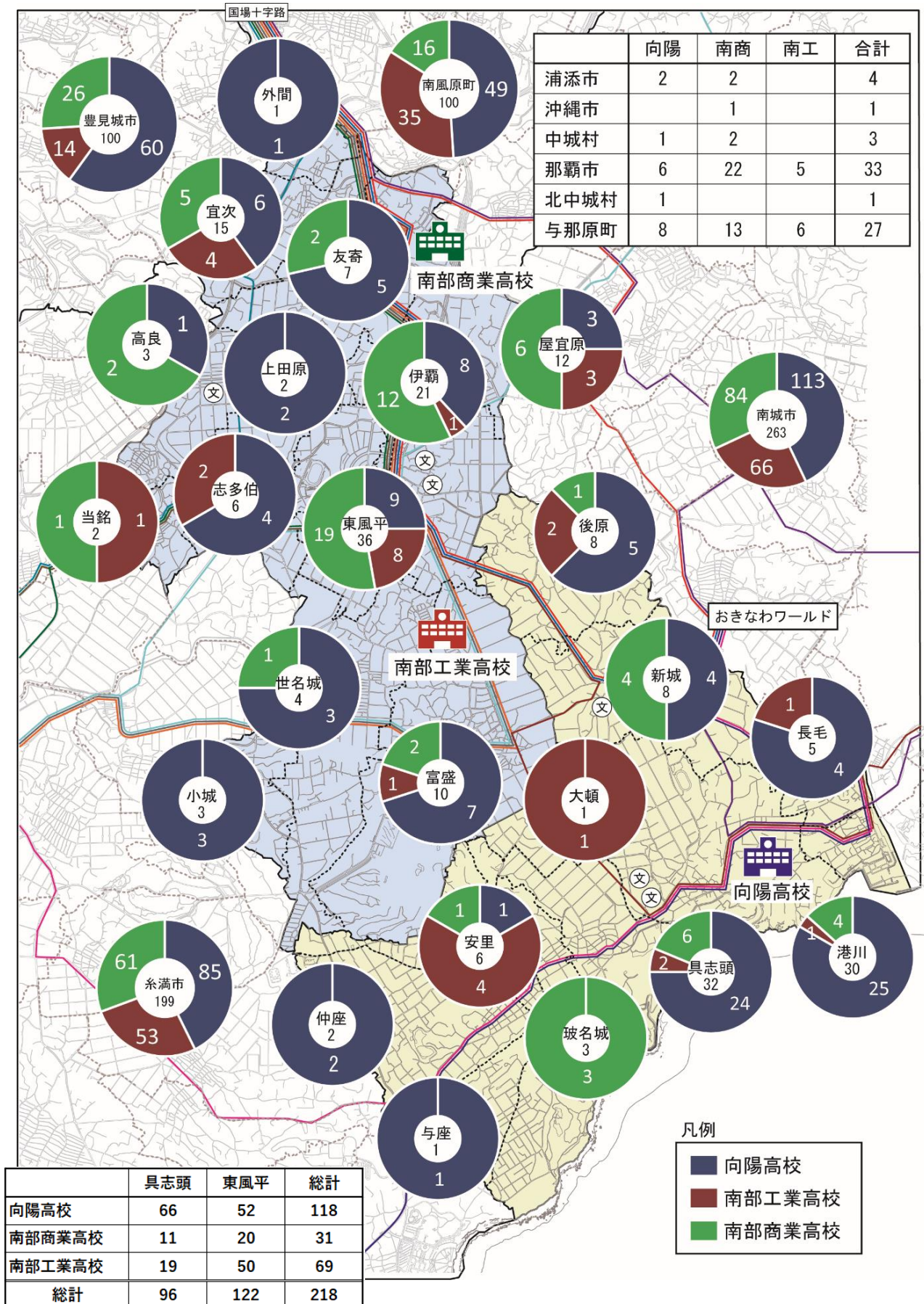
図 5-2-2. 高校３校 通学圏（町内外）の内訳（男女別：N=1002）



通学圏が特定できた件数：949件（町内218件、町外731件）

③町内外から各学校へ通学する地域

図5-2-3. 通学圏の分布図（N=949）



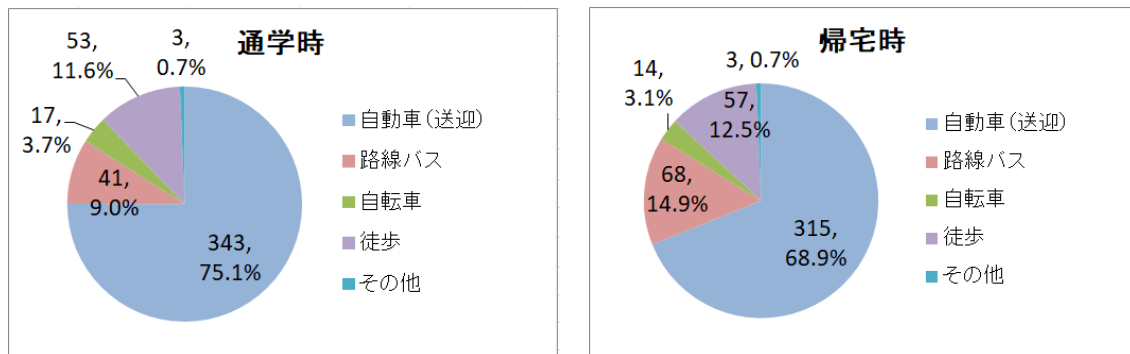
（３）高校生アンケートの結果（学校別による回答）

①高校３校別の通学時および帰宅時の交通手段の内訳

１）向陽高校

向陽高校に通う高校生の「通学時の移動手段」では、回答を得られた 457 名のうち、「自動車（送迎）」が 343 名で全体の 75.1%と最も多く、次いで「路線バス」の利用者が 41 名で全体の 9.0%となった。また、帰宅時についても同様に見ると、「自動車（送迎）」が 315 名で全体の 68.9%が最も多く、次いで「路線バス」の利用者が 68 名で全体の 14.9%となった。

図 5-2-4. 向陽高校の通学時と帰宅時の交通手段（N=457）



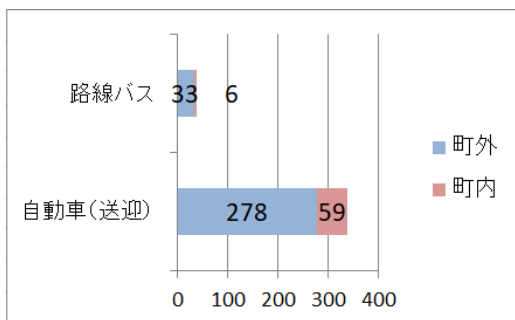
バス利用 41 名、バス以外 416 名

バス利用 68 名、バス以外 389 名

通学時で最も多い「自動車（送迎）」の 343 名の中で、帰宅時でも「自動車（送迎）」と通学と帰宅の「どちらとも送迎」と答えたのは 289 名で、帰宅時には「路線バス」を利用する者は 47 名となった。また、通学時に「路線バス」を利用する 41 名のうち、20 名は帰宅時では「自動車（送迎）」で、帰宅時で「路線バス」を利用する者は 21 名となった。

通学時の移動手段		帰宅時の移動手段		備考
自動車(送迎)	343 名	自動車(送迎)	289 名	どちらとも送迎
		路線バス	47 名	通学は送迎、帰宅はバス
路線バス	41 名	自動車(送迎)	20 名	通学はバス、帰宅は送迎
		路線バス	21 名	どちらともバスを利用

図 5-2-5. 通学時に送迎および路線バスを利用する生徒の居住地



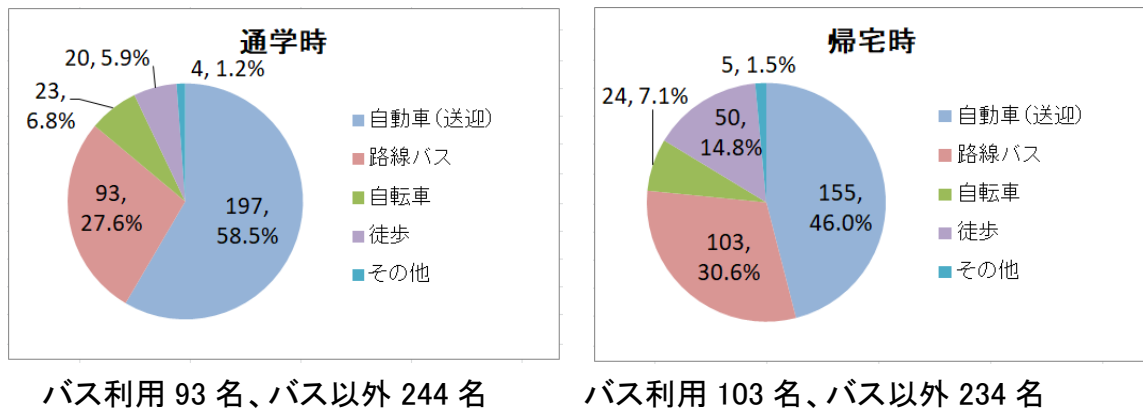
通学時に「自動車（送迎）」で通う 343 名の中で、「町外」からの者は 278 名で全体の 81.0%、「町内」からは 59 名で全体の 17.2%となった。

また、「路線バス」で通学する者の 39 名の中で「町外」から通う者は 33 名で全体の 9.6%、「町内」からは 6 名で全体の 1.7%となった。

2) 南部商業高校

南部商業高校に通う高校生の「通学時の移動手段」では、回答を得られた 337 名のうち、「自動車（送迎）」が 197 名で全体の 58.5%と最も多く、次いで「路線バス」の利用者が 93 名で全体の 27.6%となった。また、帰宅時についても同様に見ると、「自動車（送迎）」が 155 名で全体の 46.0%が最も多く、次いで「路線バス」の利用者が 103 名で全体の 30.6%となった。

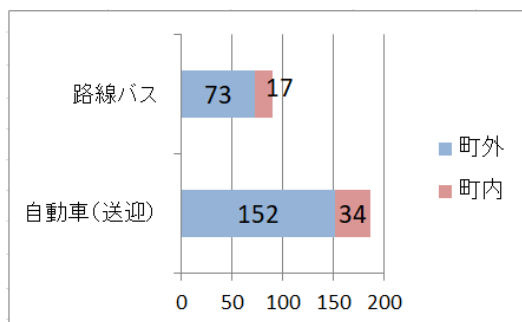
図 5-2-6. 南部商業高校の通学時と帰宅時の交通手段（N=337）



通学時で最も多い「自動車（送迎）」の 197 名の中で、帰宅時でも「自動車（送迎）」と通学と帰宅の「どちらとも送迎」と答えたのは 136 名で、帰宅時には「路線バス」を利用する者は 30 名となった。また、通学時に「路線バス」を利用する 93 名のうち、15 名は帰宅時では「自動車（送迎）」で、帰宅時で「路線バス」を利用する者は、71 名となった。

通学時の移動手段		帰宅時の移動手段		備考
自動車（送迎）	197 名	自動車（送迎）	136 名	どちらとも送迎
		路線バス	30 名	通学は送迎、帰宅はバス
路線バス	93 名	自動車（送迎）	15 名	通学はバス、帰宅は送迎
		路線バス	71 名	どちらともバスを利用
徒歩	20 名	自動車（送迎）	4 名	通学は徒歩、帰宅は送迎
		路線バス	2 名	通学は徒歩、帰宅はバス

図 5-2-7. 通学時に送迎および路線バスを利用する生徒の居住地

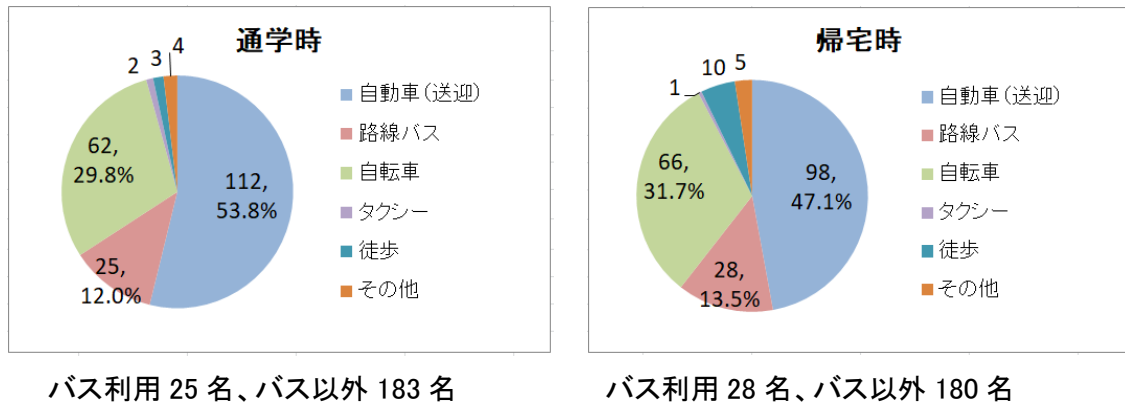


通学時に「自動車（送迎）」で通う 197 名の中で、「町外」からの者は 152 名で全体の 77.1%、「町内」からは 34 名で全体の 17.2%となった。また、「路線バス」で通学する者の 90 名の中で「町外」から通う者は 73 名で全体の 37.1%、「町内」からは 17 名で全体の 8.6%となった。

3) 南部工業高校

南部工業高校に通う高校生の「通学時の移動手段」では、回答を得られた208名のうち、「自動車（送迎）」が112名で全体の53.8%と最も多く、次いで「自転車」の利用者が62名で全体の29.8%となった。また、帰宅時についても同様にみると、「自動車（送迎）」が98名で全体の47.1%が最も多く、次いで「自転車」の利用者が66名で全体の31.7%となった。

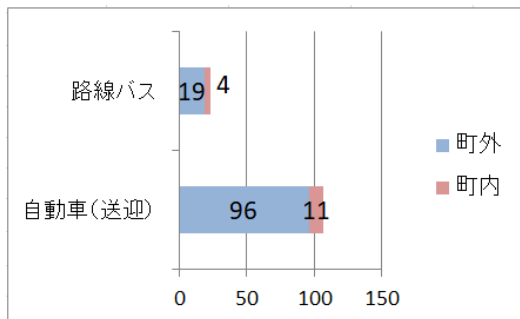
図 5-2-8. 南部工業高校の通学時と帰宅時の交通手段（N=208）



通学時で最も多い「自動車（送迎）」の112名の中で、帰宅時でも「自動車（送迎）」と通学と帰宅の「どちらとも送迎」答えたのは93名で、帰宅時には「路線バス」を利用する者は8名となった。また、通学時に「路線バス」を利用する25名のうち、5名は帰宅時では「自動車（送迎）」で、帰宅時で「路線バス」を利用する者は、20名となった。

通学時の移動手段		帰宅時の移動手段		備考
自動車(送迎)	112	自動車(送迎)	93	どちらとも送迎
		路線バス	8	通学は送迎、帰宅はバス
路線バス	25	自動車(送迎)	5	通学はバス、帰宅は送迎
		路線バス	20	どちらともバスを利用

図 5-2-9. 通学時に送迎および路線バスを利用する生徒の居住地



通学時に「自動車（送迎）」で通う112名の中で、「町外」からの者は96名で全体の85.7%、「町内」からは11名で全体の9.8%となった。また、「路線バス」で通学する者の23名の中で、「町外」から通う者は19名で全体の17.0%、「町内」からは4名で全体の3.6%となった。

②直近1年間のバスの利用頻度

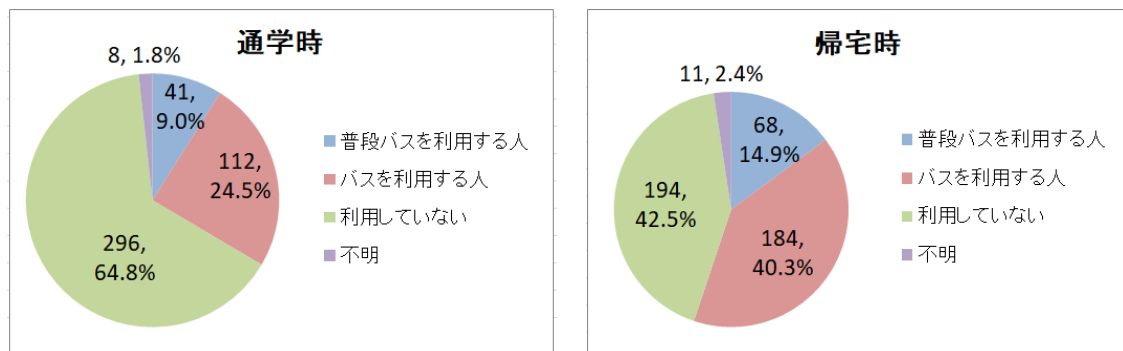
1) 向陽高校

向陽高校に通う高校生で、普段は通学時にバス以外で通学しているが、週に1回程度や年に数回程度など「直近1年間の路線バスの利用頻度」で見ると、41名は「普段路線バスを利用」が全体の9.0%、「1年の間に路線バスを利用する」が112名で全体の24.5%となった。

「通学時に路線バスを利用する」と答えた41名に、「1年の間に路線バスを利用する」112名を加えた153名が全体の33.5%で「路線バスを利用する」となった。

同様に「帰宅時に路線バスを利用する」の68名（同比14.9%）と「1年の間にバスを利用する」184名（同比40.3%）を加えた252名が全体の55.1%で「路線バスを利用する」となった。年間を通じて「路線バスを全く利用しない」は、通学時で296名（同比64.8%）、帰宅時で194名（同比42.5%）となった。

図5-2-10. 1年間の路線バスの使用頻度（向陽高校：N=457）



通学時 1年間の路線バスの利用頻度の内訳

利用頻度	合計	割合
週に1回程度	11	9.8%
週に2～3回程度	9	8.0%
月に数回程度	26	23.2%
年に数回程度	66	58.9%
直近1年の間に路線バスを利用した者(合計)	112	100.0%

帰宅時 1年間の路線バスの利用頻度の内訳

利用頻度	合計	割合
週に1回程度	20	10.9%
週に2～3回程度	13	7.1%
月に数回程度	71	38.6%
年に数回程度	80	43.5%
直近1年の間に路線バスを利用した者(合計)	184	100.0%

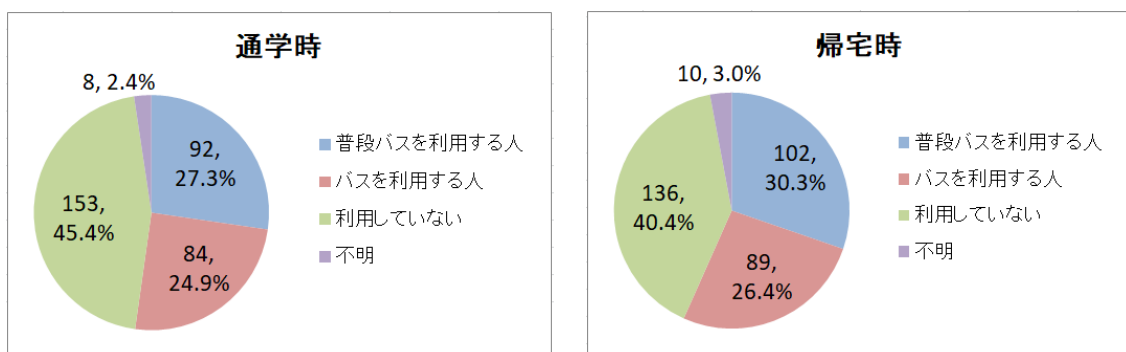
2) 南部商業高校

南部商業高校に通う高校生で、普段は通学時にバス以外で通学しているが、週に1回程度や年に数回程度など「直近1年間の路線バスの利用頻度」で見ると、92名は「普段路線バスを利用」が全体の27.3%、「1年の間に路線バスを利用する」が84名で全体の24.9%となった。

「通学時に路線バスを利用する」と答えた92名に、「1年の間に路線バスを利用する」84名を加えた176名が全体の52.2%で「路線バスを利用する」となった。

同様に「帰宅時に路線バスを利用する」の102名（同比30.3%）と、「1年の間にバスを利用する」89名（同比26.4%）を加えた191名が全体の56.7%で、「路線バスを利用する」となった。年間を通じて「路線バスを全く利用しない」は、通学時で153名（同比45.4%）、帰宅時で136名（同比40.4%）となった。

図 5-2-11. 1年間の路線バスの使用頻度（南部商業高校：N=337）



通学時 1年間の路線バスの使用頻度の内訳

利用頻度	合計	割合
週に1回程度	10	11.9%
週に2～3回程度	10	11.9%
月に数回程度	24	28.6%
年に数回程度	40	47.6%
直近1年の間に路線バスを利用した者(合計)	84	100.0%

帰宅時 1年間の路線バスの利用頻度の内訳

利用頻度	合計	割合
週に1回程度	12	13.5%
週に2～3回程度	21	23.6%
月に数回程度	30	33.7%
年に数回程度	26	29.2%
直近1年の間に路線バスを利用した者(合計)	89	100.0%

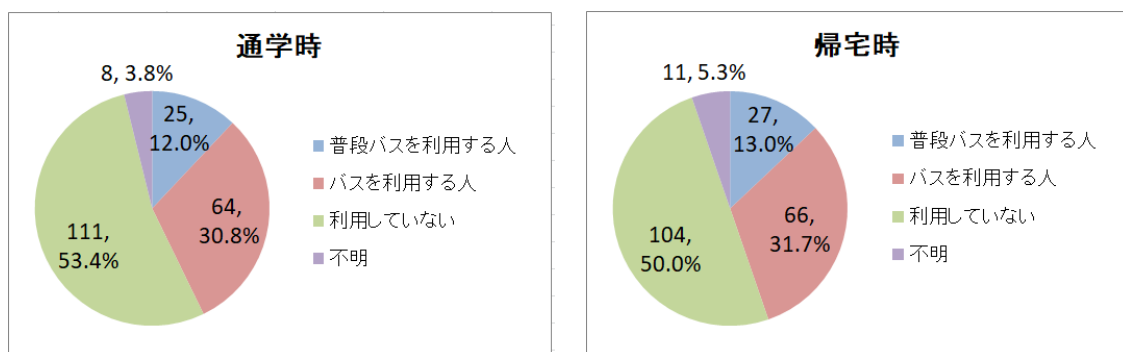
3) 南部工業高校

南部工業高校に通う高校生で、普段は通学時にバス以外で通学しているが、週に1回程度や年に数回程度など「直近1年間の路線バスの利用頻度」で見ると、25名は「普段路線バスを利用」が全体の12.0%、「1年の間に路線バスを利用する」が64名で全体の30.8%となった。

「通学時に路線バスを利用する」と答えた25名に、「1年の間に路線バスを利用する」64名を加えた89名が全体の42.8%で「路線バスを利用する」となった。

同様に「帰宅時に路線バスを利用する」の27名（同比13.0%）と、「1年の間にバスを利用する人」66名（同比31.7%）を加えた93名が全体の44.7%で「路線バスを利用する」となった。年間を通じて「路線バスを全く利用しない」は、通学時で111名（同比53.4%）、帰宅時で104名（同比50.0%）となった。

5-2-12. 1年間の路線バスの使用頻度（南部工業高校:N=208）



通学時 1年間の路線バスの使用頻度の内訳

利用頻度	合計	割合
週に1回程度	7	10.9%
週に2～3回程度	9	14.1%
月に数回程度	20	31.3%
年に数回程度	28	43.8%
直近1年の間に路線バスを利用した者(合計)	64	100.0%

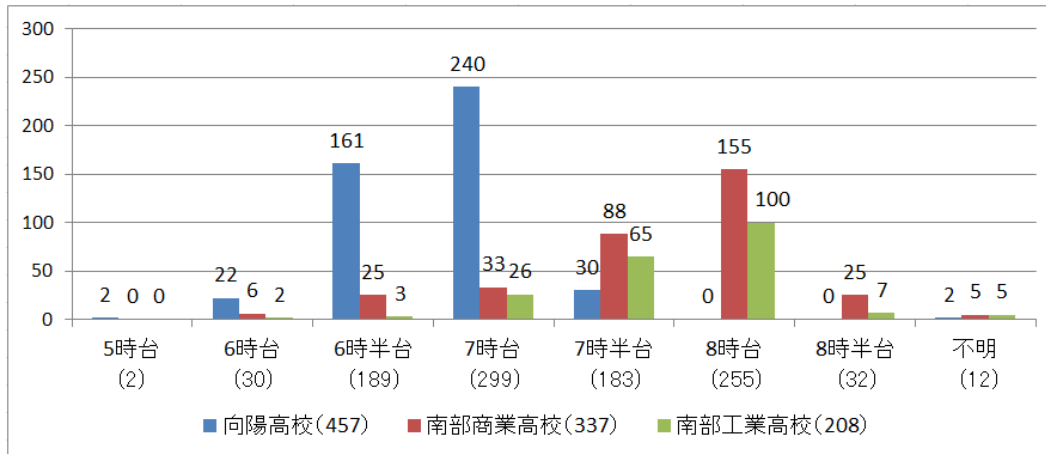
帰宅時 1年間の路線バスの使用頻度の内訳

利用頻度	合計	割合
週に1回程度	6	9.1%
週に2～3回程度	8	12.1%
月に数回程度	25	37.9%
年に数回程度	27	40.9%
直近1年の間に路線バスを利用した者(合計)	66	100.0%

③通学時に自宅を出る時間帯

「通学時に自宅を出る時間帯」を見ると、向陽高校では回答を得られた457名のうち「7時台」が240名で最も多く向陽高校全体の52.5%で、次いで「6時半台」が161名（同比35.2%）となった。南部商業高校では、回答を得られた337名のうち「8時台」が155名で、南部商業高校全体の46.0%が最も多く、次いで「7時半台」が88名（同比26.1%）となった。南部工業高校では回答を得られた208件のうち、「8時台」が100名で、南部工業高校全体の48.0%が最も多く、次いで「7時半台」の65名（同比31.2%）となった。

図 5-2-13. 通学時の自宅を出る時間帯（高校別：N=1002）



「通学時に自宅を出る時間帯」を、通学圏から見ると、向陽高校では、回答を得た457名の中で最も多かったのは「7時台」の240名で、そのうち162名が「町外」から通っており、向陽高校全体の35.4%となった。南部商業高校では、回答を得た337名の中で最も多かったのは「8時台」の155名で、そのうち106名が「町外」から通っており、南部商業高校全体の31.5%となった。南部工業高校では、回答を得た208名の中で最も多かったのは「8時台」の100名で、そのうち74名が「町外」から通っており、南部工業高校全体の35.6%となった。

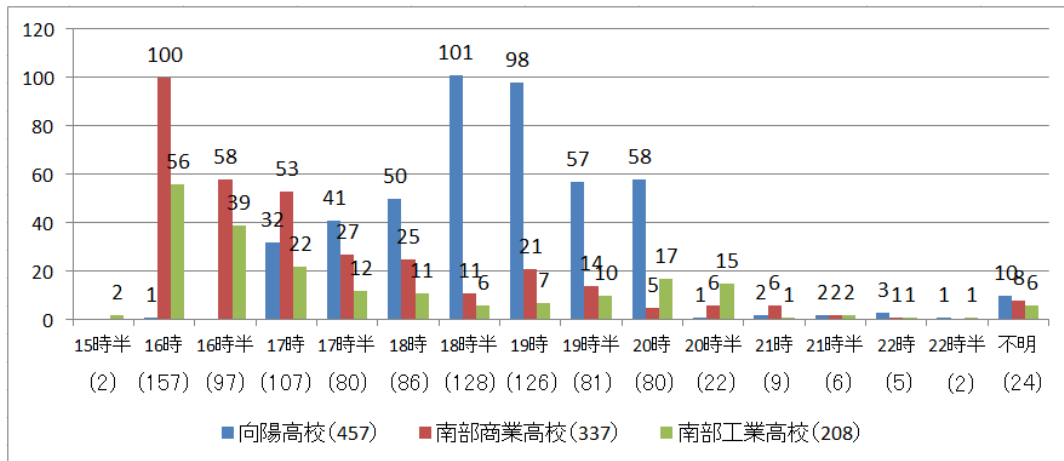
時間帯別 通学圏（町内外）の内訳（不明者を除く）

		6時台	6時半台	7時台	7時半台	8時台	8時半台	計
向陽高校	町内	5	20	73	20			118
	町外	15	138	162	6			321
	合計	20	158	235	26			439
南部商業高校	町内		2	3	14	37	11	67
	町外	6	23	28	71	106	10	244
	合計	6	25	31	85	143	21	311
南部工業高校	町内			4	5	19	2	30
	町外	2	3	22	54	74	4	159
	合計	2	3	26	59	93	6	189

④帰宅時に自宅に着く時間帯

「帰宅時に自宅に着く時間帯」を見ると、向陽高校では回答を得られた457名のうち「18時半台」が101名で最も多く向陽高校全体の22.1%で、次いで「19時台」の98名（同21.4%）となった。南部商業高校では、回答を得られた337名のうち「16時台」の100名で、南部商業高校全体の29.6%が最も多く、次いで「16時半台」の58名（同17.2%）となった。南部工業高校では、回答を得られた208名のうち「16時台」の56名で、南部工業高校全体の26.9%が最も多く、次いで「6時半台」の39名（同18.7%）となった。

図 5-2-14. 帰宅時の自宅に着く時間帯（高校別：N=1002）



「帰宅時に自宅に着く時間帯」を、通学圏から見ると、向陽高校で、回答を得た457名の中で最も多かったのは「18時半台」の101名で、そのうち60名が「町外」から通っており、向陽高校全体の13.1%となった。南部商業高校では、回答を得た337名の中で最も多かったのは「16時台」の100名で、そのうち70名が「町外」から通っており、南部商業高校全体の20.8%となった。南部工業高校では、回答を得た208名の中で最も多かったのは「16時台」の52名で、そのうち46名が「町外」から通っており、南部工業高校全体の22.1%となった。

時間帯別 通学圏（町内外）の内訳

		16時台	16時半台	17時台	17時半台	18時台	18時半台	19時台	19時半台	20時台	計
向陽高校	町内			14	6	6	39	25	19	6	115
	町外	1		15	34	43	60	71	36	50	310
	合計	1	0	29	40	49	99	96	55	56	425
南部商業高校	町内	24	13	9	3	10	1	1	3		64
	町外	70	42	41	22	14	10	18	9	5	231
	合計	94	55	50	25	24	11	19	12	5	295
南部工業高校	町内	6	4	4	2	2			4	4	26
	町外	46	32	17	10	8	6	7	5	12	143
	合計	52	36	21	12	10	6	7	9	16	169

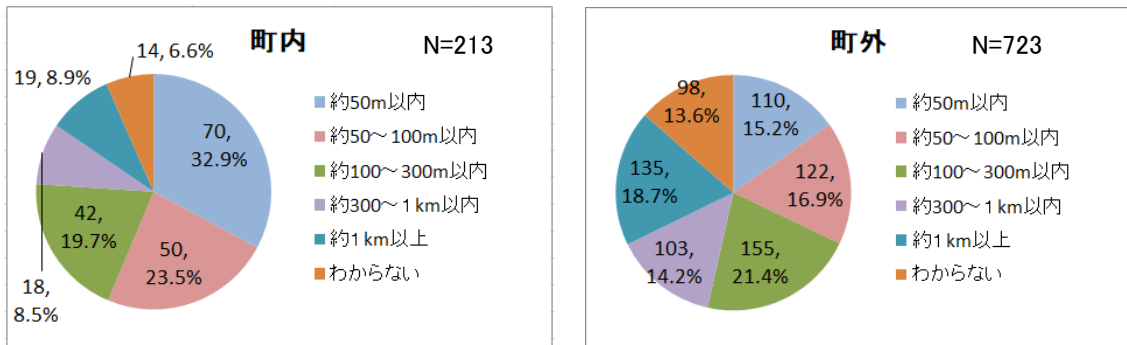
⑤自宅と最寄りバス停の距離

1) 自宅と最寄りバス停との距離（通学圏：町内外別）

「自宅から最寄りのバス停までの距離」を町内外別に見ると、「町内」で最も多いのは「約50m以内」が70名で、回答を得られた213名全体の32.9%、次いで「約50m～100m以内」が50名（同23.5%）となった。

町外で最も多かったのは「約100m～300m以内」が155名で、回答を得られた723名全体の21.4%、次いで「約1km以上」が135名（同18.7%）となった。

図5-2-15. 町内外別 自宅と最寄りバス停との距離



2) 通学で「路線バスを利用する」に占めるバス停との距離（内訳）

普段「バスを利用して通学」する者と「バスを利用して帰宅」する者を、それぞれ「バス停との距離」で分類し、3校をあわせて「バス停との距離」との関連性を見ると、通学時で最も多かったのは、バス停との距離「約100～300m以内」が36名で最も多く、全体の22.6%となった。また、帰宅時では「約1km以上」が45名で最も多く、全体の22.6%となった。

「通学時と帰宅時に路線バスを利用する」者と「バス停の距離」との関係

			約50m以内	約50～100m以内	約100～300m以内	約300～1km以内	約1km以上	わからない
通学時	向陽高校	41	9	4	12	5	10	1
	南部商業高校	93	12	15	16	13	30	7
	南部工業高校	25	3	4	8	4	5	1
	合計	159	24	23	36	22	45	9
	割合	100.0%	15.1%	14.5%	22.6%	13.8%	28.3%	5.7%
帰宅時	向陽高校	68	12	13	14	13	13	3
	南部商業高校	103	15	19	18	16	27	8
	南部工業高校	28	3	5	8	5	5	2
	合計	199	30	37	40	34	45	13
	割合	100.0%	15.1%	18.6%	20.1%	17.1%	22.6%	6.5%

3) 通学と帰宅時に「1年の間にバスを利用した」に占めるバス停との距離

「普段はバスを利用しない」が、1年の間に「週に1回程度」「週に2～3回程度」「月に数回程度」「年に数回程度」でバスを利用する者を、それぞれ「バス停との距離」で分類し、3校をあわせて「バス停との距離」との関連性を見ると、通学時に最も多かったのは、バス停との距離「約100～300m以内」が67名で最も多く、全体の24.2%となった。

また、「帰宅時」では「約100～300m以内」が89名で最も多く、全体の23.5%となった。

「バスの利用頻度」と「バス停の距離」との関係

			約50m以内	約50～100m以内	約100～300m以内	約300～1km以内	約1km以上	わからない
通学時	向陽高校	119	30	22	32	16	15	4
	南部商業高校	91	13	20	25	11	14	8
	南部工業高校	67	6	13	10	14	13	11
	合計	277	49	55	67	41	42	23
	割合	100.0%	17.7%	19.9%	24.2%	14.8%	15.2%	8.3%
帰宅時	向陽高校	201	40	40	58	26	30	7
	南部商業高校	107	16	28	22	15	18	8
	南部工業高校	71	6	13	9	14	15	14
	合計	379	62	81	89	55	63	29
	割合	100.0%	16.4%	21.4%	23.5%	14.5%	16.6%	7.7%

4) バスを利用しない理由と最寄りのバス停との距離との関連性

「通学時にバスを利用しない」と回答を得た718名を、それぞれ「バス停との距離」で分類し、3校をあわせて「バス停との距離」との関連性を見ると、最も多かったのは、「約50m以内」が170名で最も多く、全体の20.2%となった。

学校別に見ると、向陽高校では「約50m以内」の109名が最も多く、南部商業高校では「約100m～300m以内」の51名が最も多く、南部工業高校では「約1km以上」の32名が最も多かった。

「通学時にバスを利用しない」とバス停の距離との関係（N=718）

		約50m以内	約50～100m以内	約100～300m以内	約300～1km以内	約1km以上	わからない
向陽高校	416名	109	79	90	53	49	—
南部商業高校	244名	43	49	51	28	35	—
南部工業高校	183名	18	26	26	30	32	—
合計	843名	170	154	167	111	116	125
		20.2%	18.3%	19.8%	13.2%	13.8%	14.8%

5) バス停が遠いと思う距離

「バスを利用するにあたって困ること」のなかで、「バス停が遠い」と回答を得た91名を、それぞれ「バス停との距離」で分類し、3校をあわせて「バス停との距離」との関連性を見ると、最も多かったのは、「約1km以上」が42名で最も多く全体の46.2%となった。次いで、「約300m～1km以内」が19名で全体の20.9%となった。

バス利用で困ること（バス停が遠い）とバス停の距離との関係（N=84）

		約 50m 以内	約 50～ 100m 以 内	約 100 ～300m 以内	約 300 ～1km 以内	約1km 以上	わから ない
向陽高校	51 名	1	4	13	11	17	－
南部商業高校	29 名	1	1	2	6	17	－
南部工業高校	11 名	0	0	1	2	8	－
合計	91 名	2	5	16	19	42	7
割合	100.0%	2.2%	5.5%	17.6%	20.9%	46.2%	7.7%

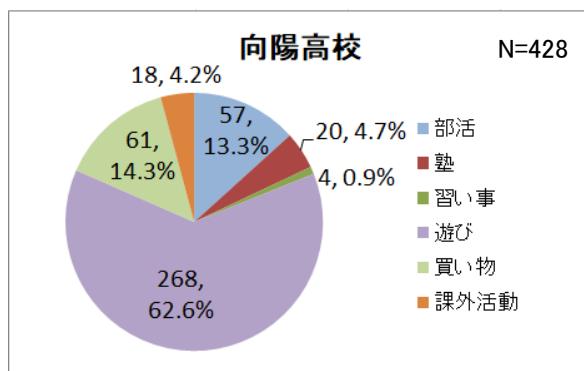
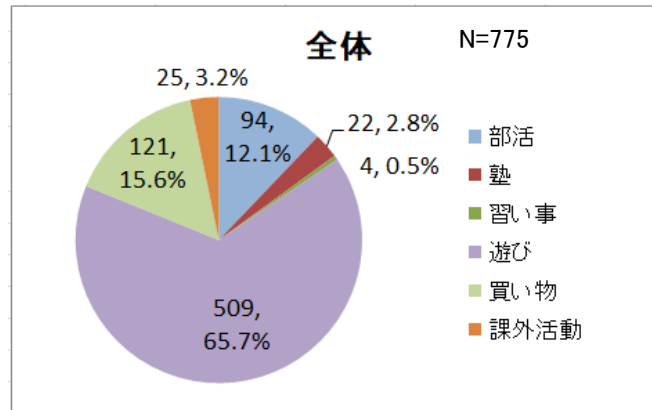
参考)基準値:徒歩 1 分=80m で換算

50m:約40秒	100m:約1分20秒	200m:約2分40秒
300m:約3分45秒	500m:約6分15秒	1000m:約12分30秒

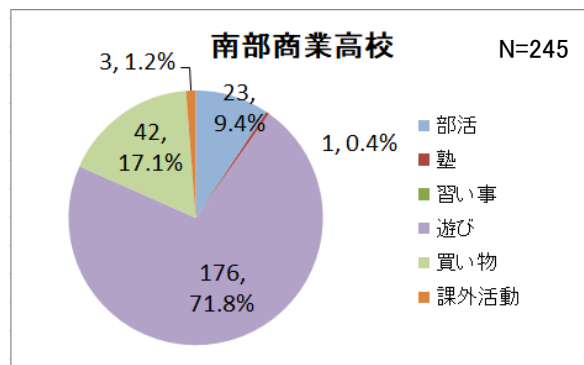
⑥通学や帰宅時以外でバスを利用する主な目的（複数回答）

通学や帰宅時以外で、「どのような目的でバスを利用することがあるか」を見ると、高校3校をあわせた全体の775名のうち、最も多かったのは、「遊び」を目的とした509名で全体の65.6%。次いで「買い物」が121名で全体の15.6%となった。

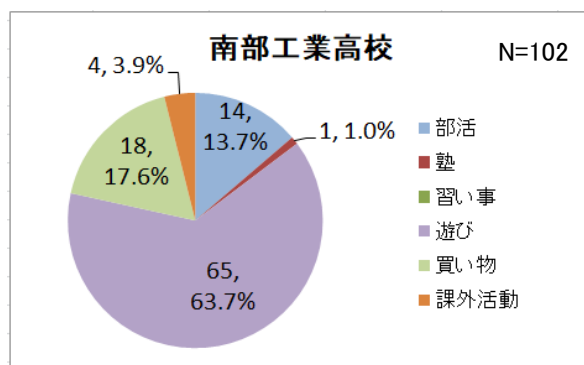
図 5-2-16. バスを利用するときはどんなとき（通学と帰宅を除く）



最も多かったのは「遊び」の268名で向陽高校全体の62.6%、次いで「買い物」が61名（同比14.2%）となった



最も多かったのは「遊び」の176名で南部商業高校全体の71.8%、次いで「買い物」が42名（同比17.1%）となった。

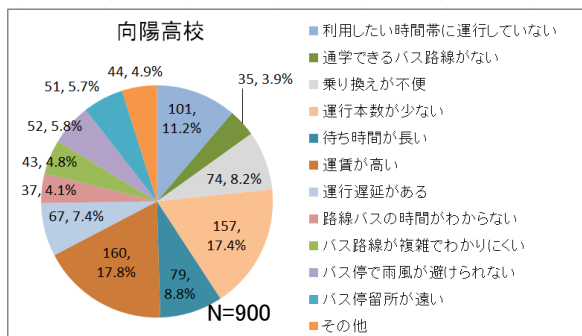
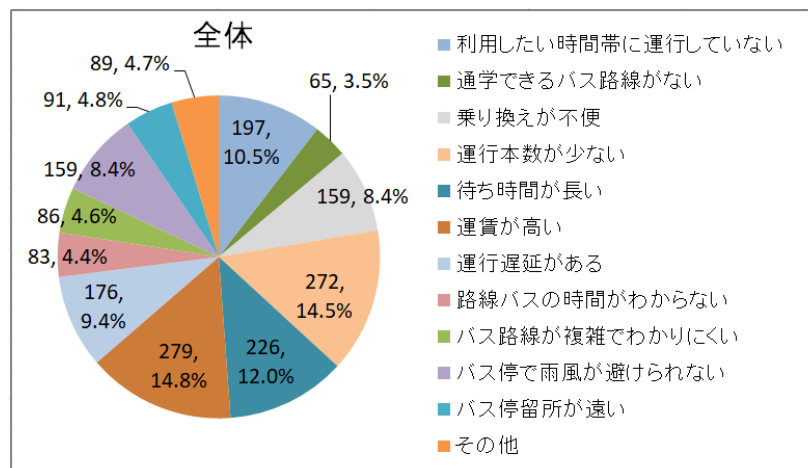


最も多かったのは「遊び」の65名で南部工業高校全体の63.7%、次いで「買い物」が18名（同比17.6%）となった。

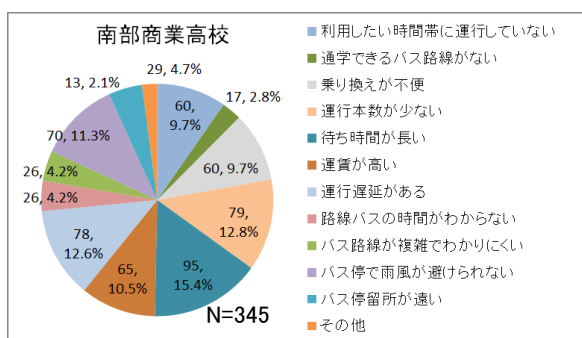
⑦バス通学で困ること

「バス通学で困ること」を見ると、高校3校を合わせた全体の1882名のなかで、最も多かったのは、「運賃が高い」が279名で全体の14.8%。次いで、「運行本数が少ない」が272名で全体の14.5%、つづいて、「待ち時間が長い」が226名（同比12.0%）、「利用したい時間帯に運行していない」が197名（同比10.5%）、「運行遅延がある」が176名（同比9.4%）となった。

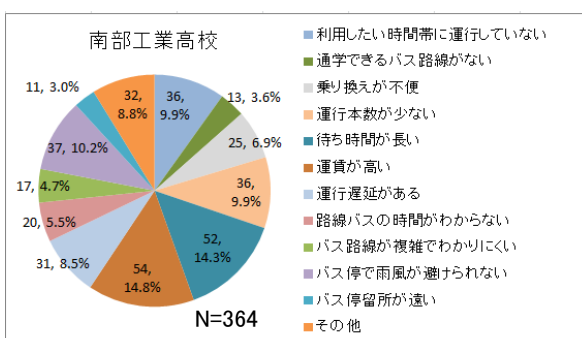
図 5-2-17. バス通学で困ること（複数回答 N=1882）



最も多かったのは「運賃が高い」が160名で向陽高校全体の17.8%、次いで「運行本数が少ない」が157名（同比17.4%）、「利用したい時間帯に運行していない」が101名（同比11.2%）となった。



最も多かったのは「待ち時間が長い」が95名で南部商業高校全体の15.4%、次いで「運行本数が少ない」が79名（同比12.8%）、「運行遅延がある」が78名（同比12.6%）となった。

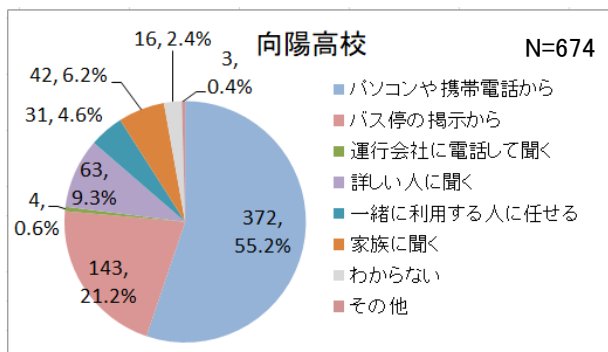
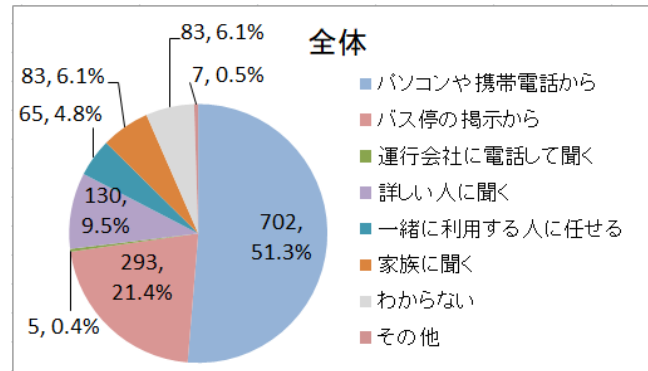


最も多かったのは「運賃が高い」が54名で南部工業高校全体の14.8%、次いで「待ち時間が長い」が52名（同比14.3%）、「バス停で雨風が避けられない」が37名（同比10.2%）となった。

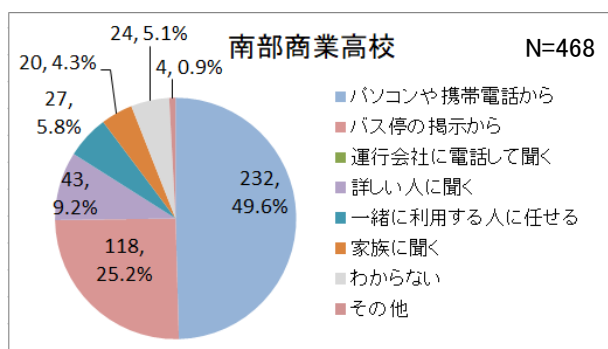
⑧バスを利用するときの運行情報の調べ方

「バスの運行情報」を得る方法を見ると、高校3校をあわせた全体の1368名のなかで、最も多かったのは、「パソコンや携帯電話から」が702名で全体の51.3%。次いで「バス停の掲示から」が293名で全体の21.4%となった。上位2つで、全体の7割以上を占めることとなった。

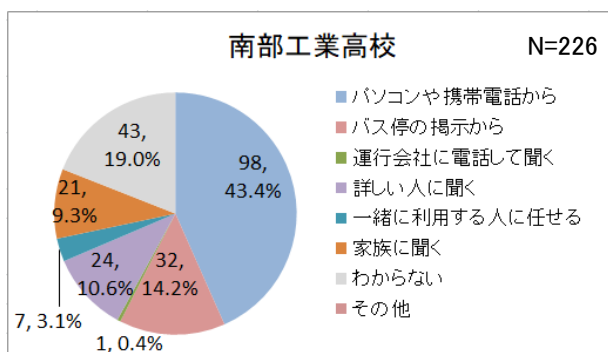
図 5-2-18. 運行情報の調べ方（N=1368）



最も多かったのは「パソコンや携帯電話から」が372名で、向陽高校全体674名の55.2%、次いで「バス停の掲示から」が143名（同比21.2%）、「詳しい人に聞く」が63名（同比9.3%）となった。



最も多かったのは「パソコンや携帯電話から」が232名で、南部商業高校全体468名の49.6%、次いで「バス停の掲示から」が118名（同比25.2%）、「詳しい人に聞く」が43名（同比9.2%）となった。



最も多かったのは「パソコンや携帯電話から」が98件で、南部工業高校全体226名の43.4%、次いで「わからない」が43名（同比19.0%）、「バス停の掲示から」が32名（同比14.2%）となった。

⑨路線バスについて知っていること

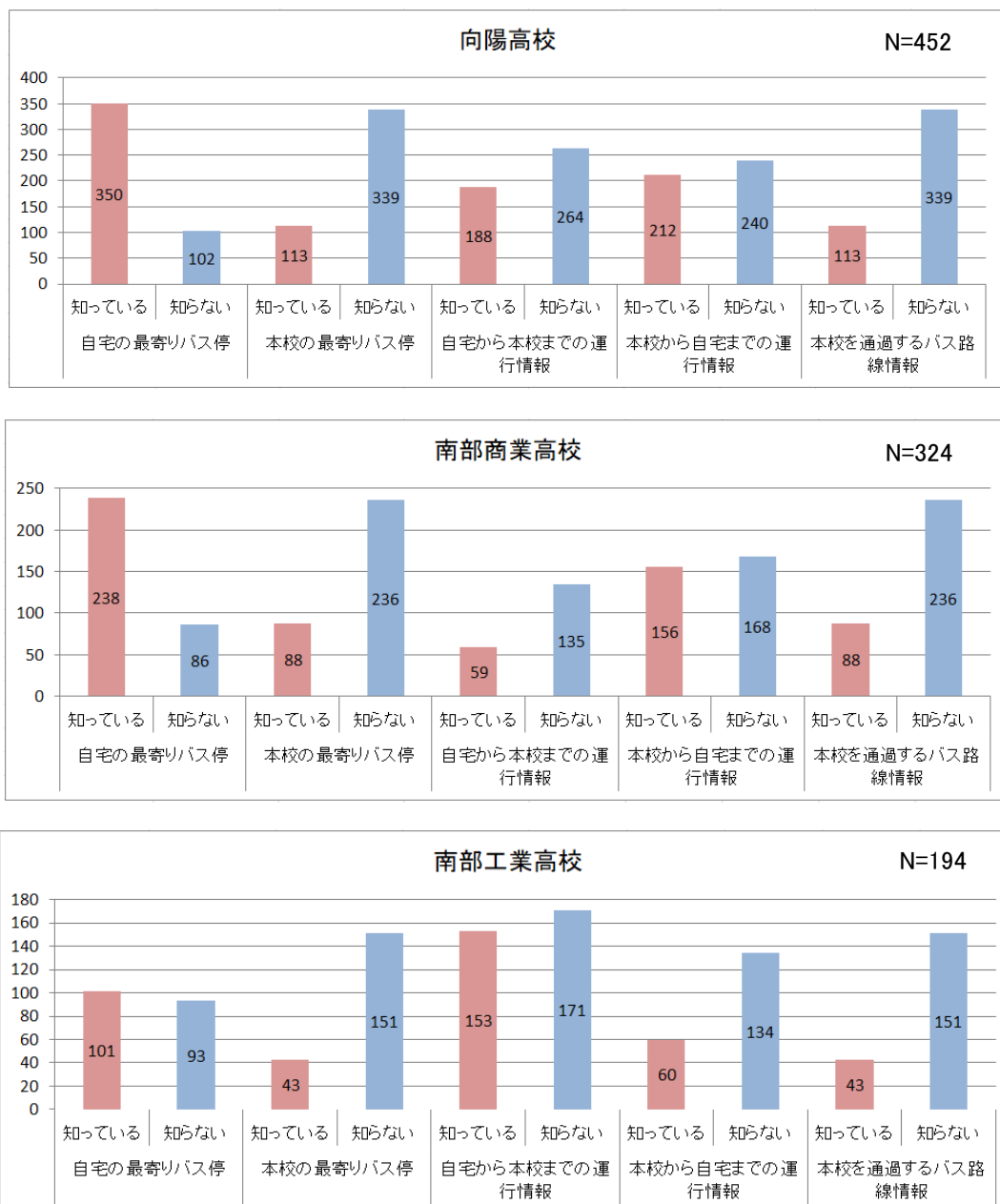
路線バスの運行情報について、「バスを利用する」と「バスを利用しない」者を含めた路線バスの認知度について、それぞれ高校別に見ると、向陽高校で最も多かったのは「自宅の最寄りバス停」を「知っている」が350名で、回答を得た452名全体の77.4%あったのに対し、「本校の最寄りバス停」を「知らない」と答えたものが339名と全体の75.0%となった。

同様に南部商業高校では、回答を得た324名のなかで「自宅の最寄りバス停」は「知っている」が238名で南部商業高校全体の73.5%となった。一方の「本校の最寄りバス停」を「知らない」と答えた者が236名で全体の72.8%となった。

南部工業高校では、回答を得た101名のなかで「自宅の最寄りバス停」を「知っている」が101名で南部工業高校全体の52.1%となった。一方の「本校の最寄りバス停」を「知らない」と答えた者が151名で全体の77.8%となった。

高校3校ともに、それぞれの学校の「最寄りバス停」を「知らない」が多くを占めた。

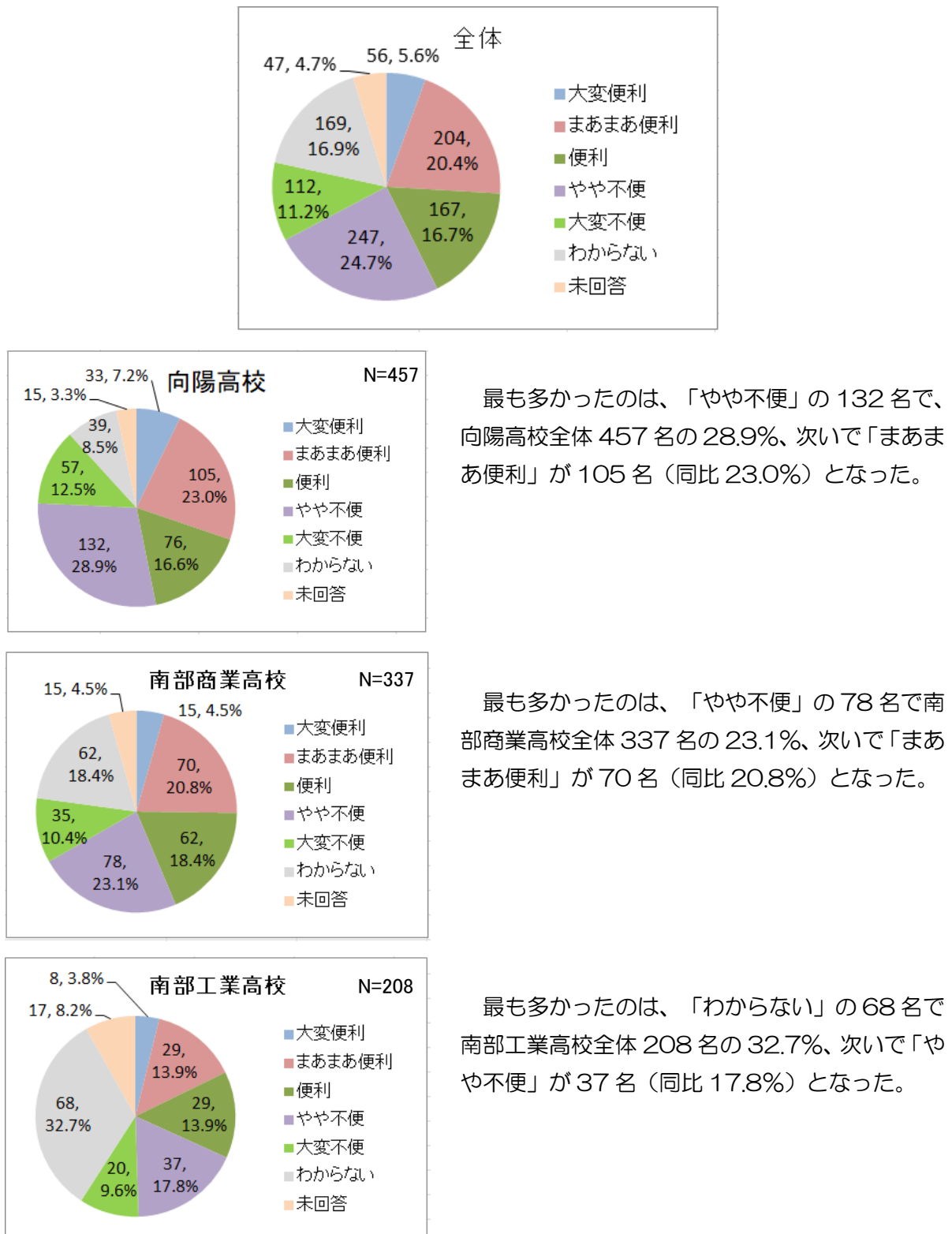
図5-2-19. バスの運行情報の認知度について（複数回答）



⑩居住地の交通利便性について

「あなたのお住まいの地域の交通利便性」について見ると、高校3校をあわせた全体の1002名のうち、最も多かったのは「やや不便」が247名で全体の24.7%。次いで「まあまあ便利」が204名で全体の20.4%となった。「大変便利」と「まあまあ便利」「便利」をあわせた427名は全体の42.6%、「やや不便」と「大変不便」をあわせるた359名は全体の35.8%となった

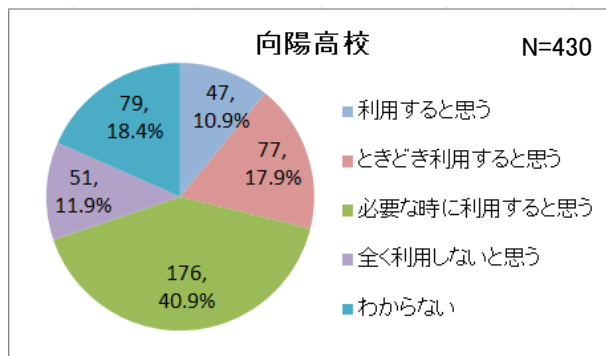
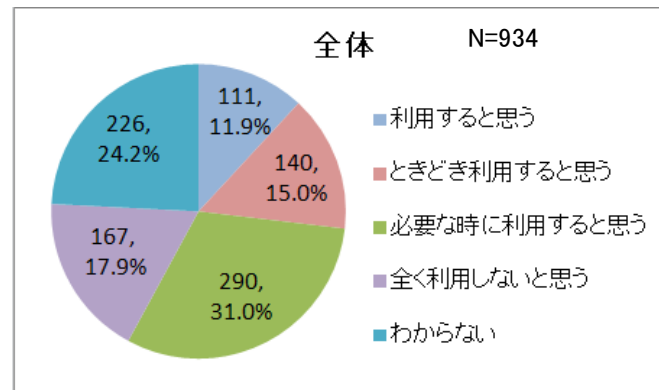
図 5-2-20. あなたのお住まいの交通利便性について (N=1002)



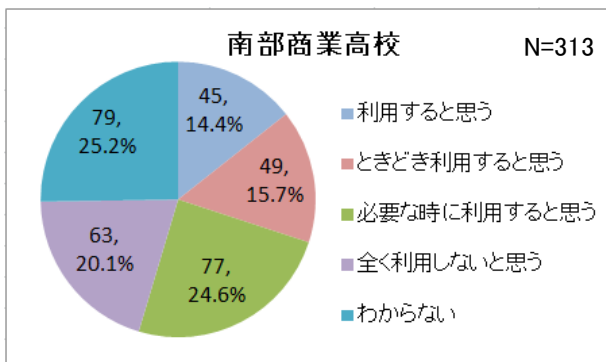
⑪卒業後のバス利用について

「卒業後のバスの利用」について見ると、高校3校をあわせた全体の934名のうち、最も多かったのが「必要なときに利用すると思う」が290名で全体の31.0%。次いで、「わからない」が226名で全体の24.2%、つづいて「まったく利用しないと思う」が167名で全体の17.9%となった。「利用すると思う」と「ときどき利用すると思う」「必要な時に利用すると思う」を利用する意志のあるものとして3つをあわせると、541名で全体の57.9%となった。

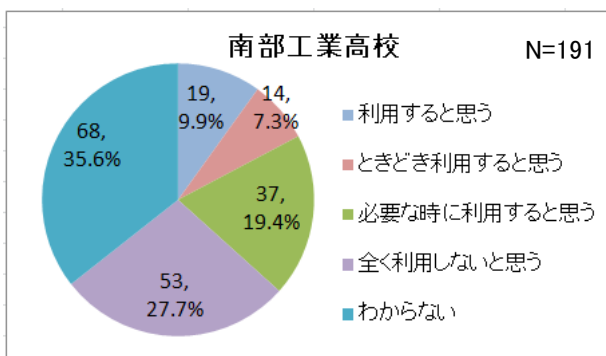
図 5-2-21. 卒業後のバス利用について



最も多かったのは「必要な時に利用すると思う」が176名で、向陽高校の全体430名の40.9%、次いで「わからない」が79名（同比18.4%）、つづいて「ときどき利用すると思う」が77名（同比17.9%）となった。



最も多かったのは「わからない」が79名で南部商業高校の全体313名の25.2%、次いで「必要な時に利用すると思う」が77名（同比24.6%）、つづいて「まったく利用しないと思う」が63名（同比20.1%）となった。



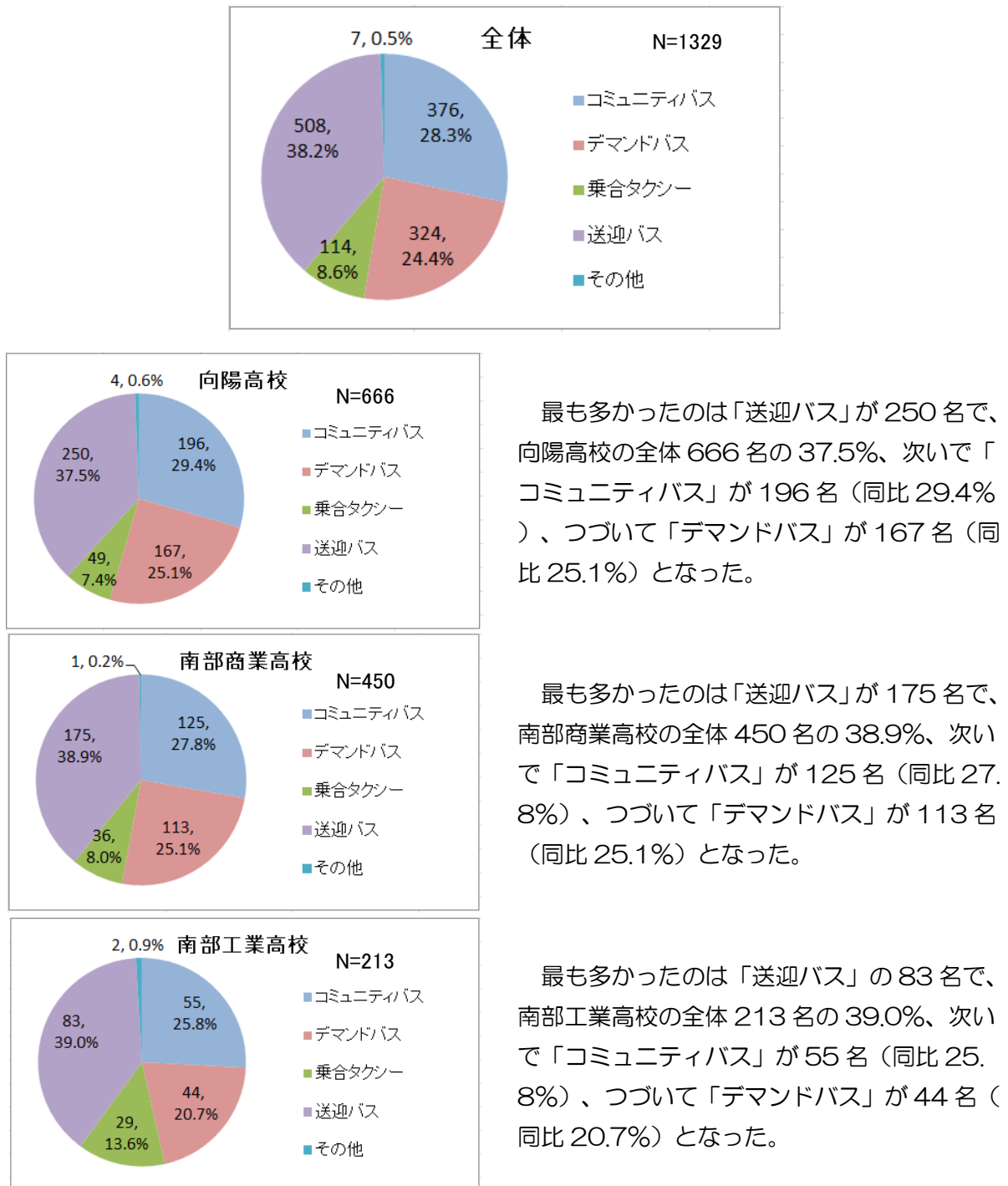
最も多かったのは「わからない」が68名で南部工業高校の全体191名の35.6%、次いで「全く利用しないと思う」が53名（同比27.7%）、つづいて「必要な時に利用すると思う」が37名（同比19.4%）となった。

5-2-2. 将来、導入してほしい交通手段

①将来導入してほしい交通手段（主なもの2つ）

将来導入してほしい交通手段について、高校3校をあわせた全体の1329名のうち、最も多かったのは「送迎バス」の508名で全体の38.2%となった。次いで、「コミュニティバス」が376名で全体の28.3%、「デマンドバス」が324名で全体の24.4%となった。「コミュニティバス」と「デマンドバス」をあわせると地域公共交通が700名で全体の52.7%となった。

図 5-2-22. 将来導入してほしい交通手段について



5-2-3. 高校生からのご意見

バス運行に関すること(1)

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	具志頭	不詳	バスの本数をもっと増やしてほしい(外出するときなど不便)
向陽	港川	女性	もっとバスの本数を増やしてほしい
向陽	港川	女性	休日のバスの本数を増やしてほしい。
向陽	港川	男性	向陽高校前のバス停から南風原に一本で行けるバスをつくってほしい。
向陽	小城	女性	向陽から小城に行くバスを走らせてほしいです。
向陽	仲座	女性	もっとバスの本数(時間)を増やしてほしい(82番のバス)
向陽	長毛	女性	那覇までのバスの本数が少なくて困る。那覇以外(50番)のも少ない。インターネットでのバスの時刻表や詳細情報が探しづらい。見づらい。
向陽	伊覇	男性	土日のバスの本数を1時間に1~2本増やしてほしい。
向陽	東風平	女性	帰宅時にバスが混むことが多いので、バスの本数を増やす。またはバスの種類を増やしてほしいです。
向陽	南城市	女性	バスの来る時間が予定の時間より遅かったり、テスト期間に学童が同じ時間に一気に同じバスに乗るので、バスの中が密閉状態だったり、人が多すぎて乗れないこともありました。だからバスの本数を増やしたり時間の間隔を縮めてください。
向陽	南城市	女性	バス停を増やしてほしい。時間とか路線とか複雑すぎてわからない。乗り換えがわからない。時間を増やしてほしい。
向陽	南城市	女性	向陽高校から船越までのバスを夕方の帰宅時に運行してほしい
向陽	南城市	女性	田舎の方までバスと通してほしい。路線を増やしてほしい。
向陽	南城市	女性	百名団地か百名くらいから向陽高校へ行くバスが欲しい(Nバス等との連携)
向陽	糸満市	女性	81番の本数をもっと増やしてほしいです。19時頃に部活等諸活動が終わるのでその時間帯に増やしてほしいです。
向陽	糸満市	女性	81番の本数を増やしてほしい。18時45分のバスを出してほしい。
向陽	糸満市	男性	もう少し便数を増やしてほしい。
向陽	糸満市	男性	学生か社会人のためにも、6~7時、16~19時までの便を増やすべきと考える
向陽	糸満市	女性	自分の高校から最寄りのバス停までのバスが2・3本で、部活が終わった時には、もう本数がないので、部活生のために1本だけでいいので増やしてほしい。
向陽	糸満市	女性	できれば阿波根から向陽高校前のバスがほしいです。
向陽	南風原町	女性	バスの本数を増やしてほしい。
向陽	南風原町	女性	南風原へのバスの本数が少ないです。
向陽	南風原町	女性	バスの時間をもっと増やしてほしい。
向陽	南風原町	男性	南風原町にもお願いします
向陽	南風原町	男性	南風原方面のバスがほしい

バス運行に関すること(2)

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	与那原町	女性	与那原からも向陽高校までのバスがでてほしい
向陽	豊見城市	女性	81 番のバスで阿波根バス停から向陽高校までのバスが朝1本だけで時刻も少し遅いので、なかなかバス通学ができない。
向陽	北中城村	女性	北中城からの向陽高校一本のバスがあってほしい。
向陽	不明	女性	本数を増やしてほしいです。お願いします。
南商	南城市	女性	兼久まで行くバスが 38 番と 338 番しかないからもっと増やしてほしい。朝の時刻をもっと増やしてほしい
南商	南城市	女性	国場から新開までのバスを増やしてほしい
南商	南城市	女性	最近バスの運転が荒いと思います。学校までのバスを1本で行かせてほしい。東陽バスを増やしてほしい。
南商	南城市	女性	南城市の稲嶺から来るバスを学校の前に止まって欲しい
南商	糸満市	女性	バスの本数を多くしてほしい。特に通学与帰宅の時間帯
南商	糸満市	女性	休日の運行が少ないこと、その間の時間がない
南商	豊見城市	女性	バス停までが遠いためバス停に行くのに時間がかかるので、バスの本数を増やしてほしい。時間通りに来てほしい。
南商	豊見城市	男性	もう少しバス本数を増やしてほしい。乗り継ぎがあわない
南商	南風原町	女性	自分がバスに乗る時ではないけど、よくあるのが人がバスに乗ってきた時に、すわってもいないのにすぐに運動する人がいるのでそこは注意してほしい。時間通りに来れなかったとしても、せめて5分以内で来てほしい。時間表を少しかえるなどしてほしい。沖縄バスの本数が1時間に何回かしかないのでもっと増やしてほしい。
南商	南風原町	女性	近いバス停まで20分から30分歩くから町内バスが欲しい。通学時間はもっとバスを増やしてほしい。
南商	那覇市	男性	改善点: 45バスの休日の運行が少ない。ご意見: バスの導入をしてほしい。 例) 46番与根線 上り: 具志営業所→与根→渡橋名→高安→樋川→東風平→南城 下り: 南城→東風平→国場→とよみ→渡橋名→与根→具志
南商	那覇市	男性	南部商業に行く沖縄バスを増やしてほしい
南工	南城市	不詳	バスの本数を増やす
南工	南城市	男性	南部工業から大里(南城市)、大里から南部工業までのバスの本数を増やしてほしい。
南工	南城市	男性	登下校する時間の便をもっと増やしたほうがいいかなと。
南工	南城市	男性	佐敷の交通をよくしてほしい
南工	富盛	女性	今あまりバスに乗る人はいないので、バスの便は減っているとおもうんですけど、やっぱり高校生のためにも便を増やしてほしいです。

運行遅延に関すること

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	外間	男性	時間を守ってほしい。
向陽	友寄	女性	時刻通りにバスがきてほしい。
向陽	宜次	男性	バスが時刻通りに来ない場合がたびたび見られるので、それを改善してほしい。
向陽	糸満市	女性	バス停によって30分以上待たされることが多々あるので改善してほしい。
向陽	糸満市	女性	時刻通りにバスが来てほしい。
向陽	糸満市	男性	モノレールを米須経由で向陽高校まで引っ張ってほしい。バスが来る時間がまばらだから守ってほしい。
向陽	南風原町	女性	津嘉山50番、51番、10分以上遅れるのをやめてください。
向陽	南風原町	男性	予定通りに運行してほしい。
向陽	豊見城市	男性	バスが時間通りに来ないことが多い。
向陽	豊見城市	女性	予定時刻にバス停に居てほしい。学校に行く時に来るバスのバス停まで家から1kmあるから、もっとバス停を増やしてバス停が近くになってほしい。
向陽	豊見城市	女性	学校へのバス(通学バス)を一般バスを分けて走ってほしいです。遅延が多すぎるので少し改善してほしいです。
向陽	不明	女性	バスの便をもっと増やしてほしい。時間通りに来ないことが多くて遅刻しそうになった。
南商	屋宜原	女性	ちゃんとした時間帯にきてほしい。10分遅れなど迷惑。
南商	南城市	女性	時間通りに来てほしい。学校の前まで一本でいけるようにしてほしい
南商	南城市	女性	51番のバスが時間通りにくることがほとんどない。ある運転手の時は必ず遅刻する。
南商	南城市	女性	バスが時間より遅い時と早い時があるから少し固まる
南商	糸満市	男性	バスが決まった時間に来ないので学校に遅れることが多々ある。
南商	糸満市	女性	決まった時間に来るようにしてほしい。来るのが5分早かったり、10分くらい遅く来たりしてとても困る。学校用のバスがほしい
南商	豊見城市	女性	高安入口のバス停が45番しかなくて時間が少ない。しかも結構遅れる。30分待ったことがある。
南商	南風原町	女性	時間通りに来てほしい
南工	糸満市	男性	バスが遅い
南工	糸満市	男性	バスの時間をもっとちゃんとしてほしい

運賃に関すること

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	宜次	男性	運賃を安くしてほしい
向陽	港川	女性	バス料金に学割をつけてほしい。
向陽	具志頭	男性	バイトができない学生にとって運賃が高すぎる。せめてワンコインにしてほしい。
向陽	後原	女性	南城市の N バスみたいに八重瀬町1周300円と、どんな遠いところに行っても値段が変わらないようなバスを作ってほしいです。
向陽	具志頭	女性	学校付近からパルコまで行けるバス。 学生割引をしてほしい。学校から那覇までですぐお金がなくなる(寮生)往復したらもっとなくなる。
向陽	糸満市	女性	バス1日の往復で1400円は辛いです。
向陽	糸満市	女性	バスの運賃が高い
向陽	糸満市	男性	バス運賃が高いです。学割をつけてください。
向陽	糸満市	女性	運賃が高いので下げてほしい。
向陽	糸満市	女性	バス料金がなくて気軽に利用できないので、少し安くしてほしいです。バス停が暗くて怖い。
向陽	南城市	女性	運賃をもっと安くしてほしいです。南風原イオンタウンに直接行けるバスがほしいです。(向陽からのバス)
向陽	豊見城市	男性	運賃を20～30円ほど安くしてほしい
向陽	那覇市	女性	バス良いです。便利。でもやっぱり高い。バス通学する学生は安くなったりしてほしい。
向陽	南風原町	男性	安くしたら助かる(通学時のみでも可)
向陽	不明	男性	運賃を下げて。
南工	糸満市	男性	バス代をもっと安くしてほしい
南工	南城市	男性	無料にしてほしい

待合環境に関すること

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	新城	女性	バス停のベンチ屋根(大頓、新城、具志頭など)が無くて困っている
向陽	豊見城市	女性	バス停を増やしてほしい！！。向陽から行くバスの時間を増やしてほしい。
向陽	豊見城市	男性	停車駅を増やしてほしい。(バス停)
向陽	豊見城市	女性	各バス停に屋根をつけてほしい。豊見城市内一周線の本数を増やしてほしい(安くてありがたいです)
南商	南風原町	女性	国場のバス停は、時間帯によって人がたくさん集まってバスに入りきれないときがあるので大変です。
南工	東風平	男性	屋根を付けてほしい。雨でずぶ濡れです。
南工	南風原町	男性	南部工業高校前のバス停に雨除け(屋根)をつけてほしい。
南工	不明	男性	家の近くまで来てほしい

衛生面に関すること

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	友寄	女性	バスの中が汚いときがあります。あとバスの中は空気がこもっている気がします。
向陽	南風原町	男性	バスの中が汚い
向陽	南風原町	女性	バスの匂いがたまにキツイ
南商	伊覇	女性	消毒してほしい

運行情報に関すること

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	具志頭	女性	行き先の方角を表示してほしい
向陽	豊見城市	男性	バス路線の図などが大変複雑で分かりづらいので、もっと時刻や路線で分かりやすく作ってほしい。
向陽	不明	男性	バスをもっと分かりやすくしてほしい
南商	東風平	男性	バスの時間割表の配布
南商	具志頭	女性	南部商業のバスの時刻表の方が消えていて新しく張りなおしてほしいです。（50番のバスまたは東風平を通るバス）
南商	那覇市	男性	内地のバス停みたいに電光掲示板を付けたら調べなくてもすむと思います。
南商	糸満市	女性	那覇バスターミナルのバス停みないな、デジタル式のバス停が欲しいと思う。何分遅れや何分後に来るみたいな情報を受け取りたい（バスが遅れがちなので）

要望に関すること(1)

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	具志頭	女性	バス酔いしにくいバス（座席の色など）
向陽	屋宜原	不詳	タクシー乗り場をつくってほしい
向陽	南城市	男性	モノレール、電車、地下鉄
向陽	南城市	女性	近くのコンビニに止まるバス。コンビニに必ずあってほしい。N バスを1度利用した際、とても居心地が良く、バスへの価値観が変わった。
向陽	南風原町	女性	席を増やしてほしい
向陽	南風原町	男性	バスの大きさが形は決まっているので、座席数を増やしてほしい。そこで2人座りの座席に変えてほしい。到着予定時刻より遅く到着してしまった時、そのまま通り過ぎるのではなく、到着予定時刻まで待ってほしい。前に時間通りにバス停に向かうと到着予定時刻でもないのに通りすぎよった。
向陽	豊見城市	男性	スクールバスがほしい。
向陽	豊見城市	女性	モノレールを伸ばしてほしい
向陽	糸満市	女性	座席の幅を広くしてほしい。

要望に関すること(2)

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	不明	女性	Nバスの「向陽高校前」のバス停⇒休日も止まってほしい
南商	宜次	女性	送迎バスがほしい
南商	伊覇	女性	送迎バスがほしい
南商	南風原町	男性	学校バスをつくる。そうすれば遅刻しても文句は言えない。
南商	南城市	女性	つきしろからですが、バスがあまり通らないことで有名なので、自宅最寄りのバス停から学校まで送れるバスがあれば、放課後居残りとかもできると思うので、できればバスの導入があればうれしいです。(値段安めで)
南工	糸満市	男性	バスの中で音楽を流してほしい

その他に関すること

高校	居住地	性別	自由記述
向陽	具志頭	女性	寮があるから利用しません
向陽	港川	男性	寮だから利用しません
向陽	長毛	男性	家から近いので利用しません。
向陽	東風平	男性	運転手さんのためにも台風の時などの災害時にバスを動かすかの判断をやめてほしい。
向陽	糸満市	女性	バスの運転手さんは機嫌が悪いイメージで怖い！もっと笑顔になってくれたら利用しやすいです。
向陽	南城市	女性	バスの運転が荒いときがあつて怖いです。
向陽	豊見城市	男性	携帯電話を使用している客がいる。客にタメ口を使う運転手がいる。
南商	友寄	女性	家が近いのでバスを利用しません。
南商	安里	男性	安里の字費の使い道を見直してほしい(高い)